

行政視察等報告書（個人用）

令和5年5月15日

知立市議会議員 中野智基 様

報 告 者	川嶋太久郎（民友クラブ）
日 時	令和5年5月8日（月）
視察（研修）場所	千葉県柏市
目 的	柏市ばい捨て等防止条例、柏市客引き行為等禁止等条例について
【概 要】 ・ 柏市ばい捨て等防止条例 平成17年4月から、路上喫煙禁止を盛り込んだ「柏市ばい捨て等防止条例」に基づき、市内全域の道路で歩きたばこ・ごみのばい捨て禁止などの規制をしています。平成17年10月からは禁煙等強化区域を指定し、区域内の喫煙に対し2,000円の過料が課せられています。過料の徴収には警察OBを雇用し、路上喫煙等防止指導員として巡回をしている。令和4年度は3527件の指導に対し、450件の過料となっています。 ・ 柏市客引き行為等禁止等条例 平成28年に柏駅周辺の客引き行為・勧誘行為及びティッシュ配りが迷惑となったことから、柏駅周辺客引き対策協議会を発足し、条例制定の要望がありました。平成29年11月「柏市客引き行為等禁止等条例」が全面施行されたことに伴い、柏駅周辺の特定地域にて客引き等行為者に対する声掛け・注意及び来街者などへの客引き等を利用しない旨の広報を実施しています。行政指導としては、指導、警告、勧告などを行い、それでも従わない場合は、過料（5万円以下）を科すこととしています。指導監視には、警察OBが火曜から土曜に巡回を行っています。現在までに指導は行っているが、過料を科されたケースはない。 【所感、知立市政への反映に向けた課題等】 今回の視察の目的である、ばい捨て等防止条例、客引き行為等禁止等条例については、現在知立駅周辺の再開発を行っている当市にとっても、検討していく必要はあるものと思いました。知立駅周辺の再開発事業にともない、新たな商業施設が開業したり、人流の増加が想定されます。令和2年4月には健康増進法の一部が改正され、望まない受動喫煙の防止を図ることが明記されています。今後、駅周辺の環境整備を図っていくためには検討することも必要と感じました。知立市は、大学生や高校生などの学生も多く利用しています。また、来街者が安心して訪れることができるよう客引き等についても周辺地域住民の方や地元商店街の方とも連携し、必要であれば協議会の設立も検討していく必要があると考えます。柏市では、警察官の方が市役所に出向されていたので、警察署とも連携を図っていく必要があると感じました。	

※報告書は視察（研修）場所ごとに作成してください。

報告書は視察（研修）終了後1週間以内に提出してください。

行政視察等報告書（個人用）

令和5年5月15日

知立市議会議員 中野智基 様

報 告 者	川嶋太一郎（民友クラブ）
日 時	令和5年5月9日（火）
視察（研修）場所	東京都調布市
目 的	クラウドファンディングで整備した公園について
【概 要】 調布市では、京王線調布駅付近連続立体交差事業により、2012年8月19日に布田駅・国領駅とともに地下化されました。地下化された京王線調布駅から西調布駅間の路線跡の一部（1800 m²）を活用して作られた公園があります。調布市は漫画家の水木しげるさんが50年以上も暮らし、多くの作品を生み出した「水木漫画の生まれた街調布」としてプロモーションを行っており、この公園もその一環として水木プロダクションの協力を得て整備されました。整備費用は約1億円で、費用の一部を賄うため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングが行われ、目標500万円（整備費用の5％）に対し、結果として、1017万6500円の金額が集まりました。寄附件数は354件、目標達成率は、204％でした。そのうち、市内から133件（37.6％）、市外から221件（62.4％）でありました。寄附は目標額超過分を含め、全額を「鬼太郎ひろば」の整備に充てられ、5000円以上の寄附にはオリジナル礼状、3万円以上の寄附には銘板に寄附者氏名の刻印がされました。	

【所感、知立市政への反映に向けた課題等】

知立市では令和 5 年 4 月に「知立市ガバメントクラウドファンディング活用事業補助金交付要綱」が作成され、ガバメントクラウドファンディングにより集めた寄付金を財源とした地域づくりの支援を行うことになりました。今回伺った調布市では、駅連続立体交差事業に伴って、駅周辺の再開発が行われ、「映画のまち調布」というコンセプトのもと、鬼太郎ひろばの整備にクラウドファンディングが行われました。水木しげるさんの映画のファンは全国にいて、今回のクラウドファンディングでも市外からの寄附が多く寄せられました。自治体主導のガバメントクラウドファンディングを行うには、市内在住の方にはもちろん、多くの方に賛同してもらう必要があります。私も昨年的一般質問にてガバメントクラウドファンディングについて取り上げましたが、この度、要綱も作成され、知立市もこれからガバメントクラウドファンディングを行っていきます。ガバメントクラウドファンディングは返礼品ではなく、プロジェクト内容で寄附先を選ぶ側面が強く、人々の「世の中がもっとこうなったらいいのに」「社会的な問題に関心を持ち、解決に協力したい」という気持ちに働きかけるものです。そのため、そのプロジェクトの広報も重要になると考えます。調布市の場合は、水木プロダクションの SNS 等からの広報も活用ができたとのことで、全国から寄附が集まったとの事です。知立市でも公式 LINE アカウントの登録者が 49000 人を超えており、この LINE アカウントを活用した広報も行っていければと考えます。これからガバメントクラウドファンディングを活用した地域づくりが行えるよう私も調査研究を今後も行っていく所存です。

※報告書は視察（研修）場所ごとに作成してください。

報告書は視察（研修）終了後 1 週間以内に提出してください。